

○セキュリティ性向上のために以下の変更を実施しました。  
 "log4net.dll"の使用をやめ、インストールしないように変更しました。

○海外モデルへの特定用途への更新。  
○以下の不具合に対応いたしました。  
◇ジョブ設定で出力連携がアプリケーションかつインデックスファイルを作成する場合に、連携するアプリケーション側のインデックスファイルへのアクセスが失敗する場合があります。  
ある障害修正

- SFTPの鍵認証に対応しました。
- 空白ページスキップなどによりすべての原稿がスキップされた場合のメッセージ表示を改善しました。
- 以下の不具合に対応いたしました。
  - ◇出力先がクラウドで且つDropboxの場合に、出力先の設定ができない。

○セキュリティ性向上のために以下の変更を実施しました。  
実行ファイルがインストールされるフォルダのアクセス権を、一般ユーザーでは書き込み不可へ変更

○以下の不具合に対応いたしました。

- ◇OCRのプレビューで画像回転時に範囲を設定すると不正な範囲になる障害修正

○以下の[デバイスドライバ]の不具合に対応いたしました。

◇2020/8/1以降のインストールにおいて、デバイスドライバのインストール失敗により  
スキャナーが認識されない現象の対応を行いました。

○以下の不具合に対応いたしました。

◇スキャンサーバー動作時、シングルページ出力のファイル名が不正になる障害修正

---

◆ 3.13.0.4 → 3.13.0.6 変更点一覧

---

○以下の不具合に対応いたしました。

◇インプリンターで文書番号を印字し、かつ文書を分割する場合に、スキャンが正常に終了しない場合がある障害修正

---

◆ 3.12.1.1 → 3.13.0.4 変更点一覧

---

○バーコードの初期設定で選択されている種別を変更しました。

バーコード種類設定にすべてクリアボタン、初期設定ボタンを追加しました。

○スキャンサーバー動作でScan To FAXに対応しました。

○以下の不具合に対応いたしました。

◇バーコードまたはパッチコードで文書を分割した場合に、次のスキャン開始時のインプリンター開始番号が正しくない場合がある障害修正

---

◆ 3.11.0.5 → 3.12.1.1 変更点一覧

---

○対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-S5078Y

○以下の機能を追加しました。

薄文字強調, インプリンター/デジタルインプリンターの文書番号, 解像度50dpi

○クラウド（Hyland ShareBase）出力に対応しました。

○PDF出力を高速化しました。

○以下の不具合に対応いたしました。

◇FTPのユーザー名およびパスワードに半角スペースを含む場合、FTPサーバーにログインできない

\*Hyland(R) およびShareBase(R)は、Hyland Software, Inc. の商標または登録商標です。

---

◆ 3.10.0.4 → 3.11.0.5 変更点一覧

---

○インデックスファイル内のゾーンOCR名に対応しました。

○[検索可能PDF出力], [Officeファイル出力], [ゾーンOCR], [原稿方向補正]機能について以下の言語サポートを追加しました。  
"スロベニア語"

---

◆ 3.9.0.3 → 3.10.0.4 変更点一覧

---

○ジョブ設定で、FTPのパッシブモードを保存できない障害修正。

---

◆ 3.8.0.6 → 3.9.0.3 変更点一覧

---

○インデックスファイルへの出力項目の種類を追加しました。

○インデックスの記載について“ファイルごと”に対応しました。

○ジョブスキャンモードにおいて、スキップパッチコードに対応しました。

○対応OSが変更になりました。

追加対応OS：Windows Server 2019

---

#### ◆ 3.7.0.18 → 3.8.0.6 変更点一覧

---

○[検索可能PDF出力], [Officeファイル出力], [ゾーンOCR], [原稿方向補正]機能について以下の言語サポートを追加しました。

“チェコ語”, “ハンガリー語”, “ルーマニア語”, “クロアチア語”, “ギリシャ語”, “タイ語”, “ベトナム語”

\*[検索可能PDF出力], [Officeファイル出力], [ゾーンOCR], [原稿方向補正]機能で上記の新しい言語を使用するには、

文字認識ソフト(OCREngine) バージョン 2.9以降が必要です。

[原稿方向補正]機能に関しては、“チェコ語”, “ハンガリー語”, “ルーマニア語”, “クロアチア語”, “ベトナム語”は

文字認識ソフト(OCREngine) バージョン 2.9以降がなくても使用できます。

---

#### ◆ 3.6.2.0 → 3.7.0.18 変更点一覧

---

○OneNote、Salesforceに対応し、その他のクラウドサービスを含めて、ファイルをサーバーに直接送信するようにしました。

○バーコード種類：DataMatrixに対応しました。

○エラー発生時の継続スキャンに対応しました。(対応機種のみ)

---

#### ◆ 3.6.0.16 → 3.6.2.0 変更点一覧

---

○シンプルスキャンの文書一括出カフォルダー時に、文書毎にファイル保存ダイアログを表示しない設定を追加しました。

○バーコード種類：Aztecに対応しました。

○ゾーンOCRで、OCRフォント（CMC-7, E13B）も認識する対応を行いました。

○以下の不具合に対応いたしました。

◇ICPでウィンドウサイズを変更直後にスキャンを開始すると、スキャン終了後に元のウィンドウサイズに戻る。

---

#### ◆ 3.5.0.6 → 3.6.0.16 変更点一覧

---

○対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-N1058Y-N

○クラウド（Box）出力に対応しました。

○ログ出力に対応しました。

○カスタムサイズで登録したサイズを変更したときに、エリア指定のサイズも追従する対応を行いました。

○以下の不具合に対応いたしました。

◇ICPツールバーの表示や配置を変更した後で再起動すると、ツールバーの表示や配置が初期状態になる。

---

◆ 3.4.0.4 → 3.5.0.6 変更点一覧

---

○海外向け機種対応のため。

---

◆ 3.2.0.16 → 3.4.0.4 変更点一覧

---

○対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-S1057C-N2, KV-S1027C-N2

○このバージョンからICP Expressもインストールされます。

対応OS：Windows 7 (32bit / 64bit)  
Windows 8, 8.1 (32bit / 64bit)  
Windows 10 (32bit / 64bit)  
Windows Server 2008 R2 (32bit / 64bit)  
Windows Server 2012 (64bit)  
Windows Server 2016 (64bit)

○Office形式出力に対応しました。

○パスワード付PDF出力に対応しました。

○インデックスファイル名のカスタマイズ対応を追加しました。

---

◆ 3.0.0.22 → 3.2.0.16 変更点一覧

---

○対応OSが変更になりました。

追加対応OS：Windows Server 2016

○以下の出力に対応しました。

Windows SharePoint Online, FTP, アプリケーション連携、Google ドライブ、  
OneDrive, Evernote, Dropbox

○マルチゾーンOCRに対応しました (Image Capture Plus Standardのみ)。

○Expressモード 対応OSが変更になりました。

追加対応OS：Windows Server 2008R2, Windows Server 2012, Windows Server 2016

○Expressモード 以下の機能に対応しました

出力前に確認、ビットマップ出力、設定ボタンサイズ変更、ノイズ除去、  
背景白化、背景均一化

○インプリンター、デジタルインプリンタ文字列にの日付の印字(%XD)を追加しました。

○以下の不具合に対応いたしました。

◇ファイル名カスタム設定の読取時のカウンター（画像/原稿単位）設定に  
おいて、重送検知後の継続を実行するとカウンターが初期化される不具合に  
対応しました。

◇他 マイナーバグを修正しました。

---

◆ 2.9.0.20 → 3.0.0.22 変更点一覧

---

○対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-S8147-N、KV-S8127-N

○以下の不具合に対応いたしました。

◇ジョブ設定：オートリスキャン：オン、トリガー：バーコード（スキップバーコード：オン）で

読み取りを行うと、バーコード原稿がスキップされない不具合に対応しました。

対象機種：KV-S7097-N、KV-S5076H-N、KV-S5046H-N、  
KV-S2087-N、KV-S1065CN、KV-S1046CN

◇画像タイプ：マルチストリーム時に回転または原稿方向補正を設定していると  
白黒画像が壊れる不具合に対応しました。

対象機種：KV-S7075CN、KV-S5055CN、KV-S4065CWN、KV-S1045CN、  
KV-S1026CN、KV-S1025CN、KV-S1015CN

◇他 マイナーバグを修正しました。

---

◆ 2.9.0.20 → 3.0.0.22 変更点一覧

---

○対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-S8147-N、KV-S8127-N

○以下の不具合に対応いたしました。

◇ジョブ設定：オートリスキャン：オン、トリガー：バーコード（スキップバーコード：オン）で

読み取りを行うと、バーコード原稿がスキップされない不具合に対応しました。

対象機種：KV-S7097-N、KV-S5076H-N、KV-S5046H-N、  
KV-S2087-N、KV-S1065CN、KV-S1046CN

◇画像タイプ：マルチストリーム時に回転または原稿方向補正を設定していると  
白黒画像が壊れる不具合に対応しました。

対象機種：KV-S7075CN、KV-S5055CN、KV-S4065CWN、KV-S1045CN、  
KV-S1026CN、KV-S1025CN、KV-S1015CN

◇他 マイナーバグを修正しました。

---

◆ 2.8.0.0 → 2.9.0.20 変更点一覧

---

○対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-S7097-N

○出力ファイル名のカスタム定義機能を追加しました。

○ジョブの連携に印刷機能が追加になりました。

○デジタルインプリンターに増分タイミングが追加になりました。

○デジタルインプリンター対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-S7097-N、KV-S7075CN、KV-S5076H-N、KV-S5046H-N、KV-S5055CN、  
KV-S4085CWN、KV-S4065CWN、KV-S1065CN、KV-S1046CN、KV-S1045CN、  
KV-S1026CN、KV-S1025CN、KV-S1015CN

○解像度：1200dpi対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-S7097-N、KV-S7075CN、KV-S5076H-N、KV-S5046H-N、KV-S5055CN

○PDFファイルのプロパティに作成日付/更新日付/作成アプリケーション名を  
追加しました。

○検索可能PDF作成速度を改善をしました。

○バーコード種類：ベアラバー付きのITFに対応しました。

○以下の不具合に対応いたしました。

◇画像タイプ：マルチストリーム時に傾き補正を設定していると

裏面の白黒画像が正しく補正されない不具合に対応しました。

対象機種：KV-S7075CN、KV-S5055CN、KV-S4065CWN、KV-S1045CN、  
KV-S1026CN、KV-S1025CN、KV-S1015CN

◇重送検知したプレビュー画像が、重送検知した画像にならない場合がある  
不具合に対応しました。

◇ジョブスキャン時に、[新規文書] ダイアログボックスの

[インプリンター開始番号]に、正しいインプリンター番号が表示されない不具合を  
対応しました。

◇以下の条件で読み取りを行い、インデックスファイルにインプリンターを指定して  
出力すると、インデックスファイルのインプリンター情報が正しく出力されない  
不具合に対応しました。

オートリスキャン：オン

読取方法：ADF 両面

空白ページスキップ：オン

インプリンター 有効：オン

インプリンター文字列：#

---

#### ◆ 2.7.1.21 → 2.8.0.0 変更点一覧

---

○[検索可能PDF]、[ゾーンOCR]および[原稿方向補正]機能について

以下の言語サポートを追加しました。

“ポーランド語”、“オランダ語”、“デンマーク語”、“スウェーデン語”、“ポルトガル語”

\*[検索可能PDF]、[ゾーンOCR]機能で上記の新しい言語を使用するには、  
文字認識ソフト(OCREngine) バージョン 2.2以降が必要です。

---

#### ◆ 2.6.0.2 → 2.7.1.21 変更点一覧

---

○対応機種を追加しました。

追加対応機種：KV-S2087-N

○対応OSが変更になりました。

追加対応OS：Windows 10

○読取条件のデフォルト設定を変更しました。

傾き補正：オフ → オン

原稿領域自動切り出し：オフ → オン

○読取条件のプリセットを以下に変更しました。

ダイナミックスレッシュホールド：モード 5 → 3

○KV-S1026/1015のマージン長さを 10mm→ 14mmへ変更しました。

(スキャナー本体のファームウェアが対応している必要があります)

○TIFF出力に、圧縮形式：JPEG(7)を追加しました。

○以下の不具合に対応いたしました。

◇メール出力時に開封確認オフで出力するように変更しました。

◇空白ページによるセパレーション時に空白ではないページが空白と認識されるため、  
空白判定の閾値を1%から0.2%へ変更しました。

- ◇ワンプッシュスキャン時にエラーが発生した場合、エラーメッセージを最前面に表示し、読み取った画像を削除するように変更しました。

---

#### ◆ 2.4.0.13 → 2.6.0.2 変更点一覧

---

- 機能アップしました

- ◇原稿方向補正の言語にトルコ語を追加しました。

- ◇ジョブ設定の文書名にバーコードを設定して、トリガーにバーコード／スキップバーコードを設定した場合、文書名にバーコード文字列が使用できるように変更しました。

- 以下の不具合に対応いたしました。

- ◇KV-S1015CN / KV-S1026CNで、エリア選択した場合に、指定したエリアの設定によって、アプリケーションエラーとなる不具合を修正しました。
  - ◇黒背景で、境界削除：自動を設定して、読み取りを行った場合に、原稿によっては、アプリケーションエラーとなる不具合を修正しました。
  - ◇読取条件ダイアログを開き、条件を変更して設定保存した後で、OKボタンを押すとテンポラリになる不具合を修正しました。
  - ◇他 マイナーバグを修正しました。

---

#### ◆ 2.3.0.17 → 2.4.0.13 変更点一覧

---

- 対応機種を追加しました。

- 追加対応機種：KV-S2048CN

- [読取条件設定] ダイアログボックスのサイズを小さくしました。

- 以下の不具合に対応いたしました。

- ◇他 マイナーバグを修正しました。

---

#### ◆ 2.2.0.45 → 2.3.0.17 変更点一覧

---

- 対応機種を追加しました。

- 追加対応機種：KV-S5076H-N、KV-S5046H-N

- 機能アップしました

- ◇境界削除と影消しが境界削除に統一されました。  
旧境界削除→ 境界削除：ON、モード：自動  
旧影消し → 境界削除：ON、モード：固定幅  
追加機能として、塗りつぶし色とやぶれ補正を指定可能。

- ◇セパレーションシート検出の種類に”白紙”を追加しました。
  - ◇Windows(R) SharePoint(R) Server出力に対応しました。
  - ◇KV-S5076HNの場合に、ワンプッシュスキャンのジョブ条件として、条件を100個登録できるように対応しました。
  - ◇ジョブ条件設定で、複数読取条件を同時に使用できるように対応しました。

- 以下の機能を削除しました

- ◇白黒反転
    - ◇鏡像
-

◆ 2.1.0.0 → 2.2.0.45 変更点一覧

---

- オートプレビュー、オートリスキャンに対応しました。  
対象機種:KV-S1065CN、KV-S1046CN  
(シリアルナンバーの11文字中7文字目がC以降、ファームウェアバージョン2.00以降のみ)
- ダイナミックスレッシュホールドと像域分離の表裏個別設定に対応しました。  
対象機種:KV-S1065CN、KV-S1046CN  
(シリアルナンバーの11文字中7文字目がC以降、ファームウェアバージョン2.00以降のみ)
- 機能アップしました
  - ◇置き換えスキャンに対応しました。
  - ◇文書名:連番のみに対応しました。

---

◆ 2.0.0.14 → 2.1.0.0 変更点一覧

---

- 対応OSが変更になりました。  
追加対応OS: Windows XP 64bit, Windows Server 2003,  
Windows Server 2008, Windows Server 2012
- 以下の不具合に対応いたしました。
  - ◇新規文書設定ダイアログを表示しない場合、ゾーンOCRの設定値が反映されず、ゾーンOCR結果が取得できない不具合を修正しました。
  - ◇新規文書設定ダイアログを表示しない場合、文書名の連番が1つ飛びになる不具合を修正しました。
  - ◇他 マイナーバグを修正しました。

---

◆ 1.4.0.15 → 2.0.0.14 変更点一覧

---

- 対応機種が変更になりました。  
追加対応機種: KV-S1026CN、KV-S1015CN  
非対応機種: KV-S7065CN、KV-S3105CN、KV-S3065CWN、KV-S2048CN、  
KV-S2046CN、KV-S2026CN
- 対応OSが変更になりました。  
追加対応OS: Windows 8
- 機能アップしました
  - ◇ワンプッシュスキャンに対応しました。  
対策機種: KV-S7075CN、KV-S5055CN、KV-S4085CWN、KV-S4065CWN、KV-S1065CN、  
KV-S1046CN、KV-S1045CN、KV-S1025CN、KV-S1020CN

---

◆ 1.3.0.7 → 1.4.0.15 変更点一覧

---

- 対応機種を追加しました。  
追加対応機種: KV-S1065CN、KV-S1046CN
- 機能アップしました
  - ◇ジャムエラー時の継続スキャン

---

◆ 1.2.0.3 → 1.3.0.7 変更点一覧

---

- ゾーンOCR機能が追加になりました。

- 出力ファイルタイプに検索可能PDF/Aが追加になりました。
- 境界削除機能の改善を行いました。
- 以下の不具合に対応いたしました。
  - ◇傾き補正機能が正常に動作しない場合がある不具合を修正しました。
  - ◇他 マイナーバグを修正しました。

[注意]

検索可能PDF/高圧縮PDF出力機能およびゾーンOCR機能をアップデートするには、別途「文字認識ソフト(OCREngine)」をダウンロードしてインストールする必要があります。但し、ダウンロードした「文字認識ソフト(OCREngine)」をインストールするためには、事前にImage Capture Plusアプリケーションの入っているCDから、旧バージョンの「文字認識ソフト(OCREngine)」がPCにインストールされている必要があります。

---

◆ 1.1.0.14 → 1.2.0.3 変更点一覧

---

- 以下の不具合に対応いたしました。
  - ◇ダイナミックスレッシュホールド／原稿方向補正を同時に設定をすると、エラーメッセージが表示され、スキャンできない。  
対策機種：KV-S7075CN、KV-S7065CN、KV-S4085CWN、KV-S4065CWN、KV-S3105CN、KV-S3065CWN、KV-S1045CN、KV-S1025CN、KV-S1020CN
  - ◇以下の条件で出力すると、PDF/Aで出力してはすが、PDFで出力される。  
画像タイプ：カラーまたは白黒&カラー  
ファイルの種類：画像タイプ別（カラー：PDF/A）  
圧縮形式：PDF（カラー：高圧縮）  
ファイル設定：シングルページ
  - ◇以下の条件で出力すると、アプリケーションエラーとなる。  
画像タイプ：白黒&カラー  
ファイルの種類：PDFまたはPDF/A  
圧縮形式：PDF（カラー：高圧縮）  
ファイル設定：マルチページ

---

◆ 1.1.0.13 → 1.1.0.14 変更点一覧

---

- 以下の不具合に対応いたしました。
  - ◇複数ページ文書を印刷するときに、印刷ダイアログ内で[印刷範囲]－[ページ指定]を選択して、最終ページを変更しても、必ず文書の最終ページまで印刷される。

---

◆ 1.0.0.20 → 1.1.0.13 変更点一覧

---

- ジョブ機能が追加になりました。
- 対応機種を追加しました。  
追加対応機種：KV-S7075CN、KV-S7065CN、KV-S4085CWN、KV-S4065CWN、KV-S3105CN、KV-S3065CWN、KV-S2048CN、KV-S2046CN、KV-S2026CN、KV-S1045CN、KV-S1025CN、KV-S1020CN
- 以下の条件のときスキャン速度が低下するのを改善しました。
  - ・白黒/傾き補正-スムージング
  - ・白黒/原稿方向補正
- 高圧縮PDF出力機能をサポートしました。
- 検索可能PDF出力機能の対応言語に日本語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語を追加しました。ただし、システムロケールに応じて使用できる言語が異なります。

日本語ロケールの場合：日本語、既存言語

中国語(簡体字)ロケールの場合：中国語(簡体字)、既存言語

中国語(繁体字)ロケールの場合：中国語(繁体字)、既存言語

韓国語ロケールの場合：韓国語、既存言語

その他のロケールの場合：既存言語

※既存言語：

英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語(ブラジル)